

FRONTIER21におけるソリマチ製品の運用について(達人連動)

◆会計王⇒達人への連動をする場合、以下の手順でご利用ください。
画面は会計王18⇒法人税の達人(平成28年度版)です。

(サンプル) 共有フォルダ名 : 0032 目黒電機/ファイル名 : 目黒電機株式会社

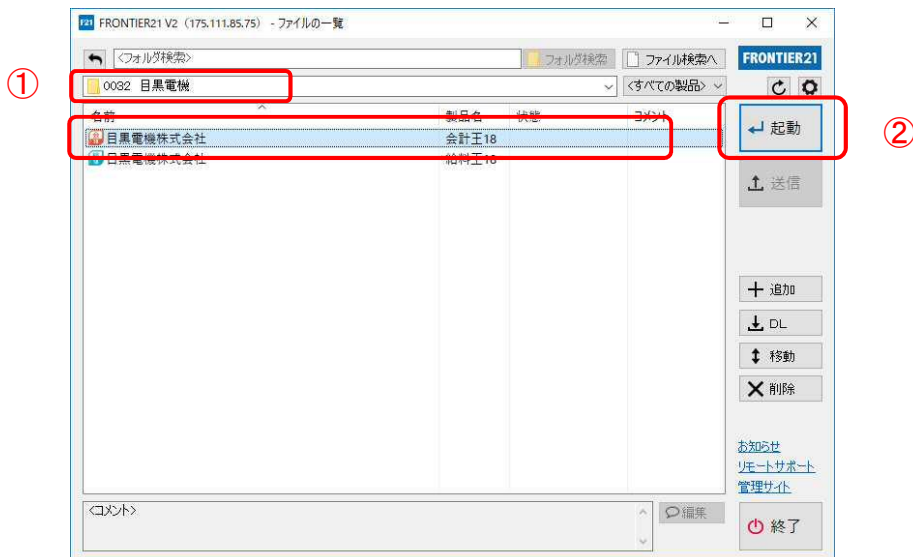
あらかじめ、デスクトップに[F21データ](名称任意)というフォルダを作成しておいてください。

■データバックアップ手順

①デスクトップのFRONTIER21 V2のショートカットをダブルクリックして起動、ログインします。



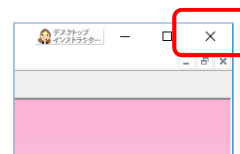
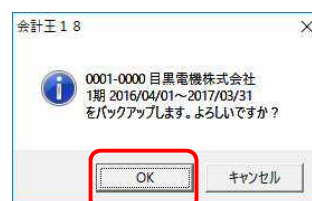
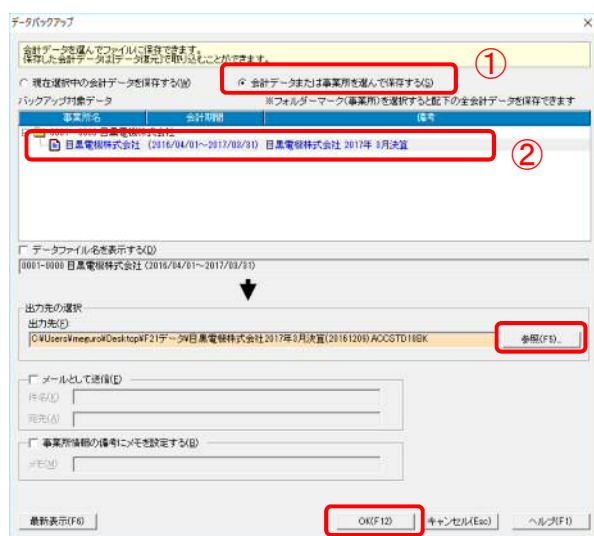
②[ファイル一覧]画面で、共有フォルダ名[0032 目黒電機]を選択します(①)。
【目黒電機株式会社】を選択し、起動ボタンをクリックします(②)。



③[ファイル]から[データバックアップ]をクリックします。



④[会計データまたは事業所を選んで保存する]にチェックを入れます(①)。
 [連動対象年度のデータ]をクリックします(②)。
 [出力先の選択]で[参照]ボタンをクリックし、[出力先]に
 デスクトップの[F21データ]フォルダを指定します(③)。
 [OK]をクリックします(④)。
 バックアップの確認メッセージがでたら、[OK]をクリックします(⑤)。
 バックアップが正常に終了したら、会計王18を右上の[×]で終了します(⑥)。



■連動する前に達人用ユーザー登録を行います。

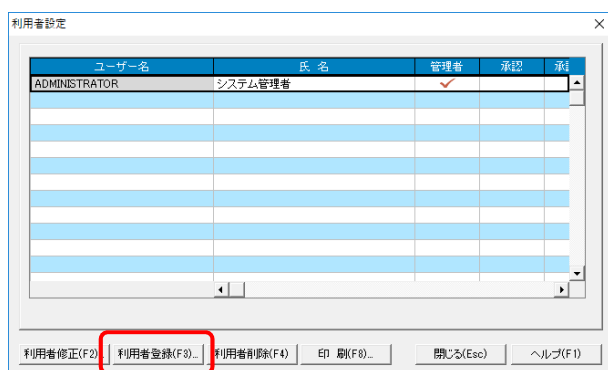
※注意※

達人用ユーザーを登録しないと[法人税の達人(平成21年度以降用)from会計王18]を使用することは出来ません。

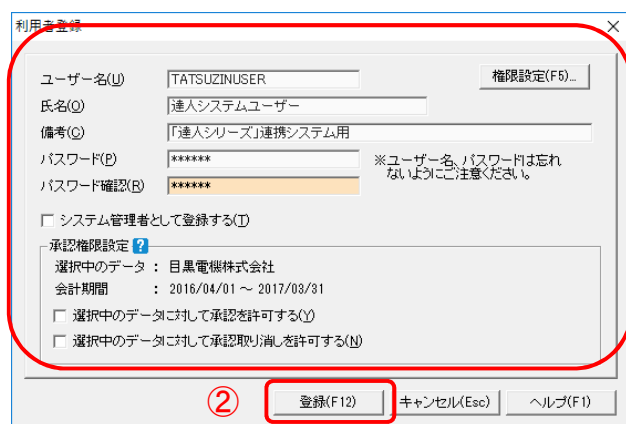
- ①[スタート]-[すべてのプログラム]-[ソリマチアプリケーション]-[会計王18]から会計王18を起動します。[ファイル]-[利用者設定]をクリックします。



- ②[利用者登録]をクリックします。



- ③[法人税の達人(平成21年度版)from会計王18シリーズ]システム用のユーザー情報を入力し①、[登録]をクリックします②。



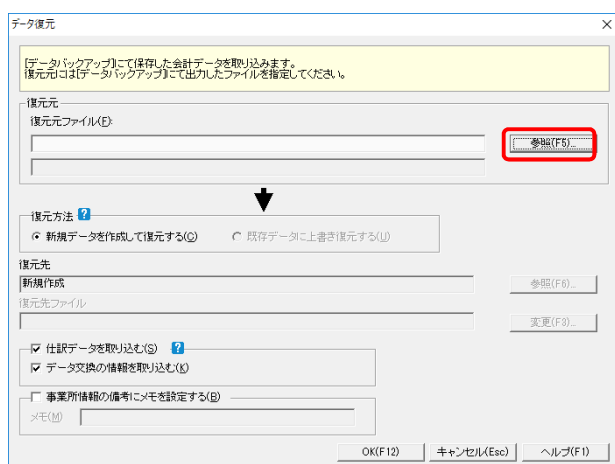
※ユーザーの先頭を”TATSUZIN”とすることで達人システムユーザーとして認識されます。
※ユーザー名以外の入力はい任意となります。

■達人連動用データ復元手順

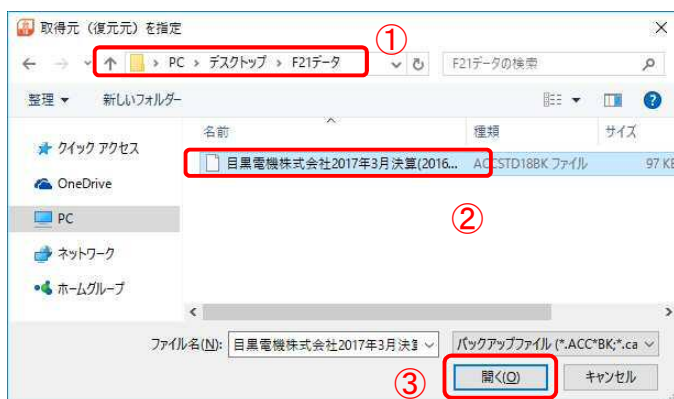
①[ファイル]-[データ復元]をクリックします。



②[データ復元]画面の[復元元ファイル]-[参照]をクリックします。



③[取得元(復元元)を指定]でデスクトップの[F21データ]フォルダを選択し①、[目黒電機株式会社2017年3月決算]を選択します②。[開く]をクリックします③。



④[OK]をクリックします。

⑤[OK]をクリックします。

⑥[いいえ]をクリックして(①)、会計王18を右上の[×]で終了します(②)。

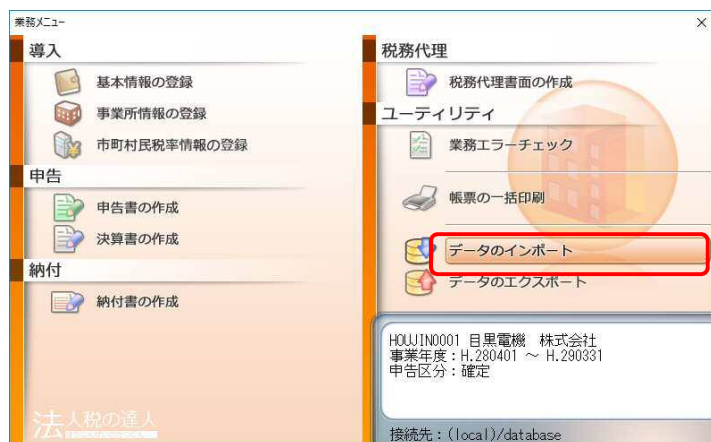
①



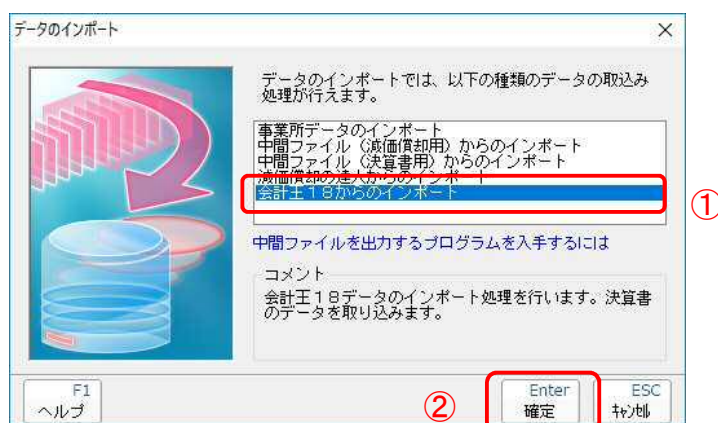
②

■連動手順

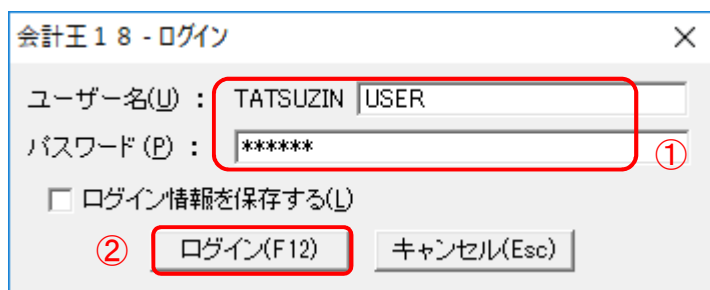
- ①[法人税の達人]を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データインポート]をクリックします。



- ②[会計王18からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]をクリックします(②)。

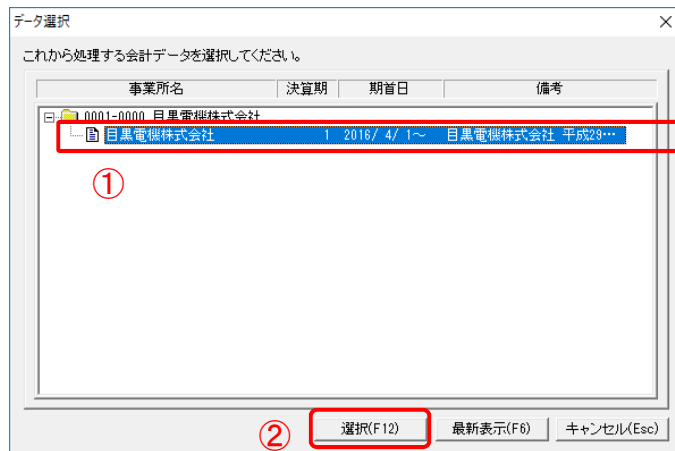


- ③[会計王18-ログイン]画面で[会計王]側で登録した[ユーザー名][パスワード]を入力し(①)、[ログイン]をクリックします(②)。

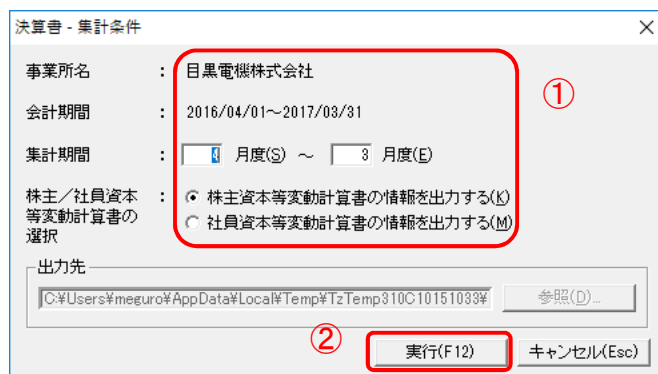


- ※[ユーザー名]にはすでに”TATSUZIN”が設定されていますので、後に続く文字を入力します。
 ※次回以降、[ユーザー名]と[パスワード]を自動で入力するには、[ログイン情報を保存する]にチェックをつけます。
 ※[会計王]と[法人税の達人(平成21年度版)from会計王18シリーズ]システムは同時起動できません。

- ④[データ選択]で[法人税の達人]に取り込む[会計王のデータ]を選択し(①)、[選択]をクリックします(②)。

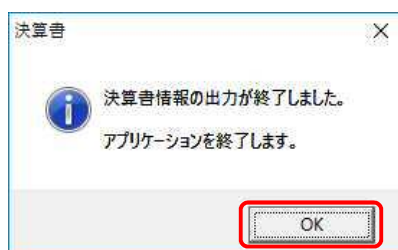


- ⑤[決算書-集計条件]画面で集計条件を設定し(①)、[実行]をクリックします(②)。

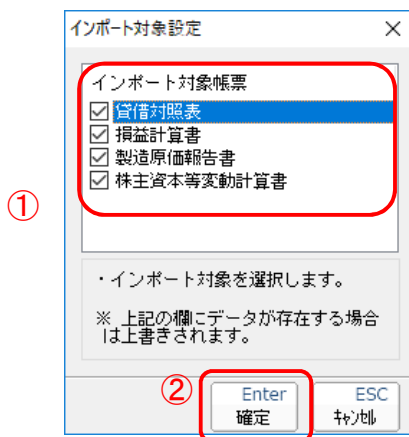


※[会計王]では[社員資本等変動計算書]の作成はできませんが、ラジオボタンの選択により[株主資本等変動計算書]としてインポート可能です。

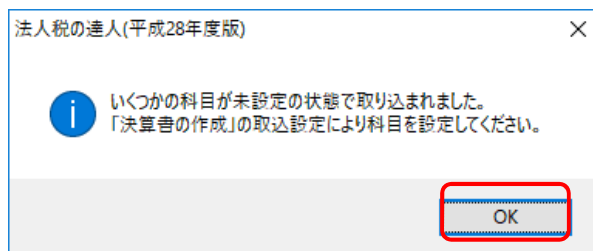
- ⑥[OK]をクリックします。



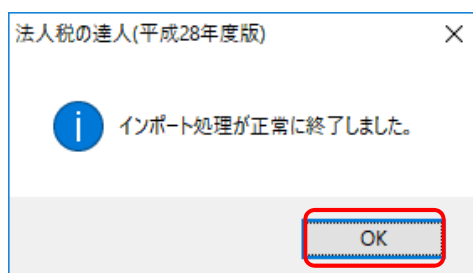
⑦[インポート対象帳票]を設定して(①)、[確定]をクリックします(②)。



⑧[OK]をクリックします。



⑨[OK]をクリックします。



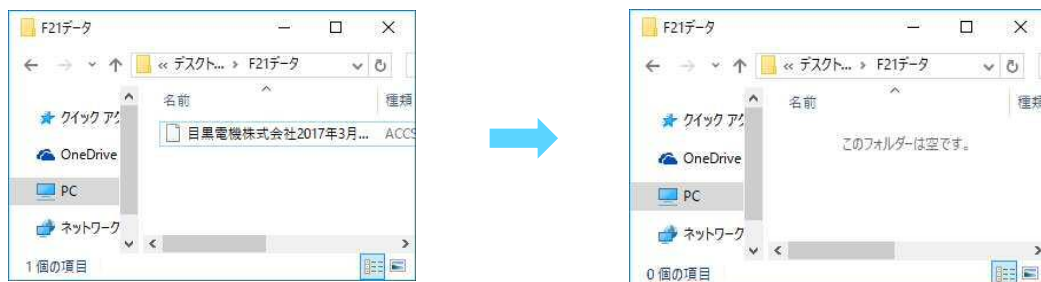
※注意※

連動後には「法人税の達人」側で取り込み設定を行う必要があります。詳細な手順については「達人Cube」－「情報コミュニティ」－「達人マニュアル」－「申告書作成ソフト」－『法人税の達人運用ガイド』の付録「決算書を作成する」－「科目の取り込み設定を行う」をご確認ください。

■データ削除手順

※データ連動が完了したら、手元のパソコンの会計王18のデータ削除を行います。

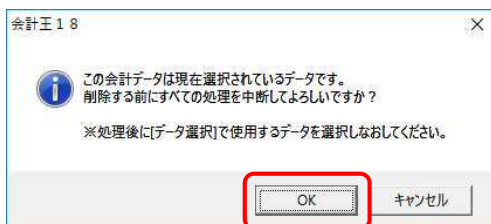
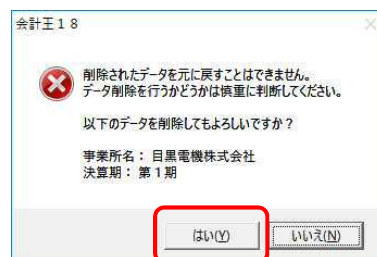
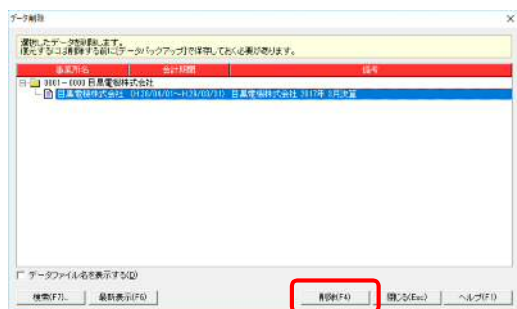
①デスクトップに作成した[ダウンロード]フォルダの中のデータは作業終了後に削除します。



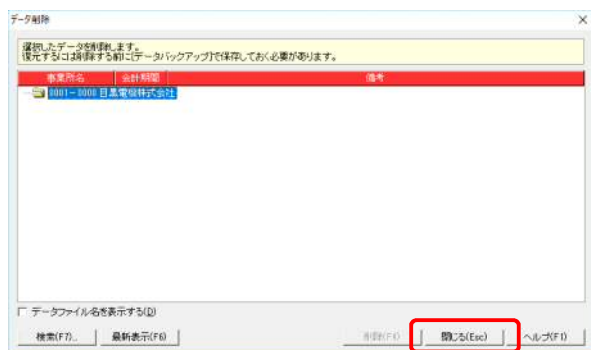
②[スタート]-[すべてのプログラム]-[ソリマチアプリケーション]-[会計王18]を起動し、[ファイル]-[データ削除]をクリックします。



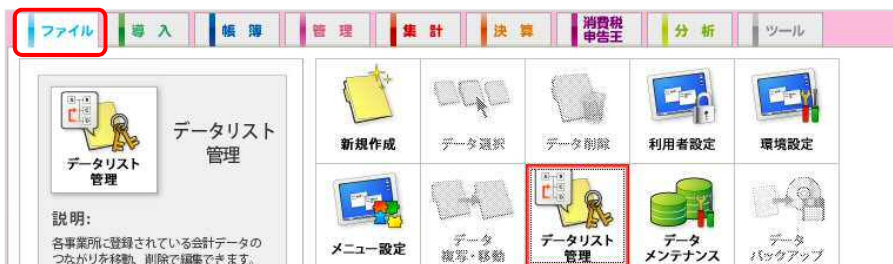
③削除対象データ【目黒電機株式会社】を選択し、[削除]をクリックします。
削除確認のメッセージがでたら[はい]をクリックします。



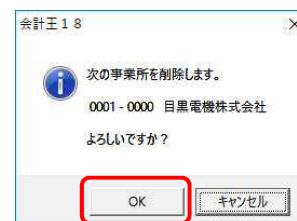
④データが削除されたことを確認し、[閉じる]をクリックします。



⑤[ファイル]-[データリスト管理]をクリックします。



⑥[目黒電機株式会社]を選択し、[削除]をクリックします。削除確認のメッセージがでたら[OK]をクリックします。



⑦[データリスト管理]画面から削除されたことを確認し、[閉じる]をクリックします。保存確認のメッセージがでたら[はい]をクリックし、右上の[×]で会計王を終了します。

